

2024年3月期 第1四半期 決算説明資料

 ユシロ化学工業株式会社

TYO 5013

2023年8月



YUSHIRO CHEMICAL INDUSTRY CO., LTD.

A dynamic splash of water droplets and ripples on a light green background, positioned in the upper right quadrant of the slide.

2024年3月期第1四半期 決算業績概要

Results

2024年3月期第1四半期 連結業績概要

- 売上高は、主要得意先である日系自動車メーカーによって差があるものの、半導体不足の緩和に伴い減産の影響が縮小しており、前年同期比21.5%増の12,435百万円。
- 営業利益は、各拠点で収益性が改善し、前年同期比250.2%増の686百万円。
- 経常利益は、営業利益の増加に加え持分法投資利益が増加したことで、前年同期比180.6%増の1,053百万円。
- 親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比260.9%増の701百万円。

(百万円)

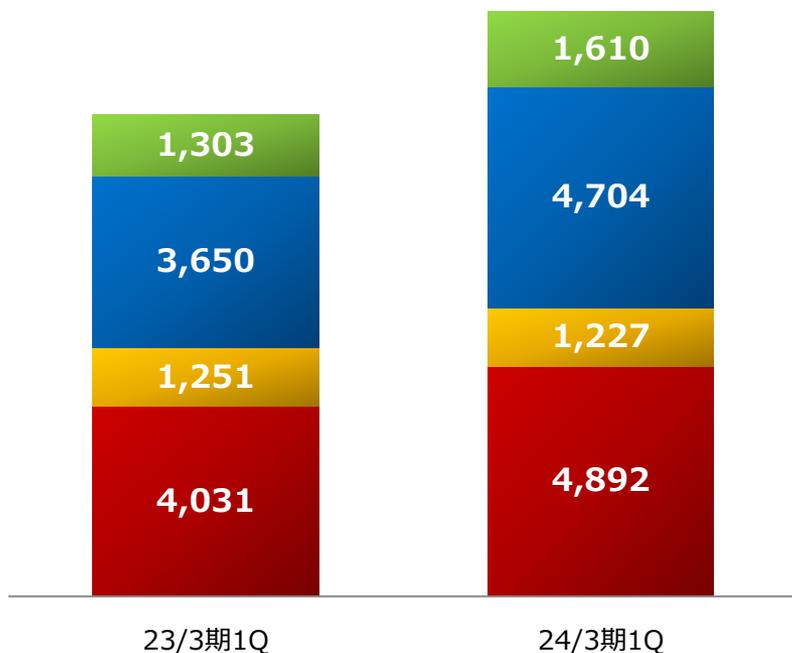
	23/3期1Q	24/3期1Q	前期比	
			増減額	増減率
売上高	10,236	12,435	+2,198	+21.5%
営業利益	196	686	+490	+250.2%
経常利益	375	1,053	+677	+180.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	194	701	+506	+260.9%

2024年3月期第1四半期 地域別売上高

- 国内：販売価格改定効果により増収。
- 海外：主要得意先である日系自動車メーカーに差があるものの、生産回復が進んだ影響で増収。

セグメント別売上高（百万円）

■ 日本 ■ 中国 ■ 南北アメリカ ■ 東南アジア/インド

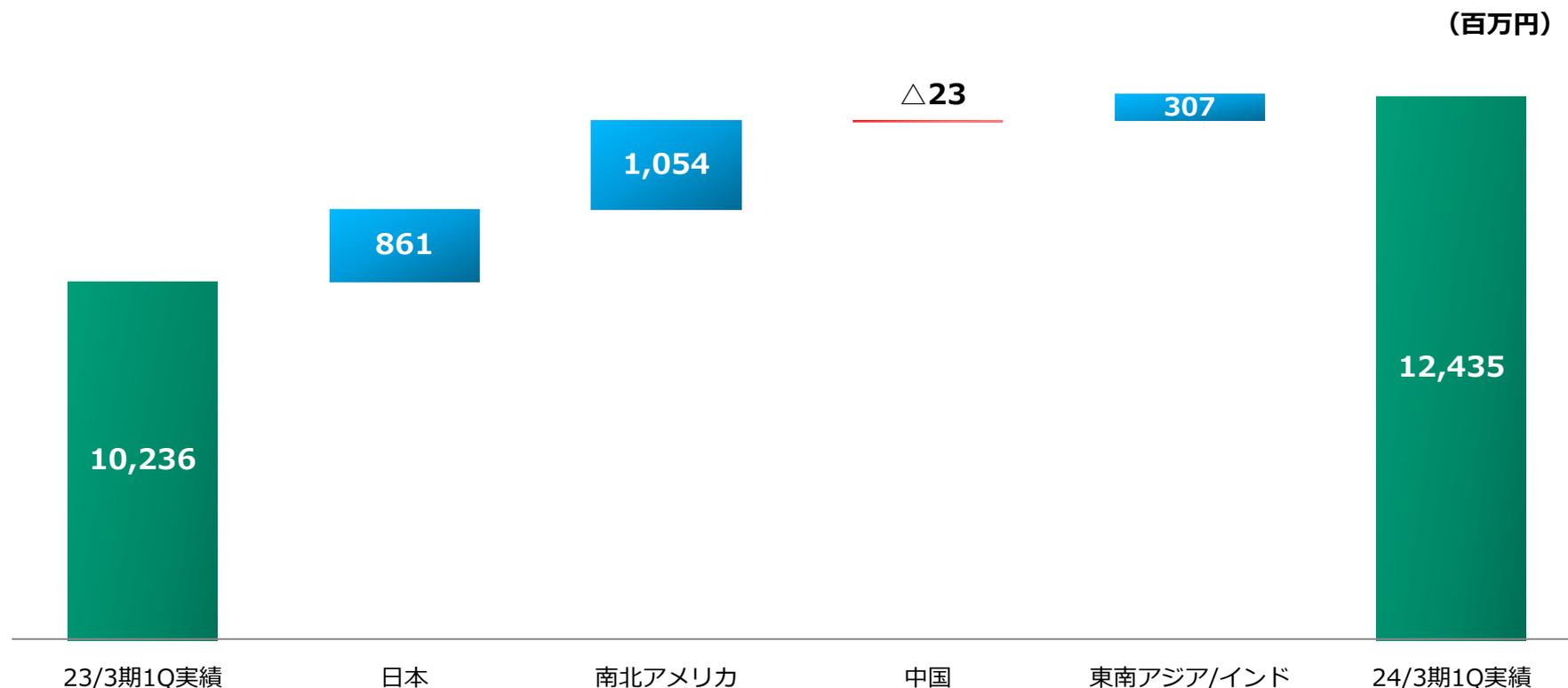


拠点別売上高（百万円）

拠点	23/3期1Q	24/3期1Q	増減率	
日本	4,536	5,381	+18.6%	
アメリカ	ユシロアメリカ	1,079	1,358	+25.9%
	クオリケム Inc.	2,076	2,503	+20.6%
メキシコ	266	469	+76.0%	
ブラジル	345	448	+29.9%	
中国	1,393	1,403	+0.7%	
タイ	450	555	+23.3%	
マレーシア	328	409	+24.7%	
インド	303	386	+27.1%	
インドネシア	347	398	+14.9%	

2024年3月期第1四半期 セグメント別売上高増減

- 日本セグメントは、販売価格改定効果により増収。
- 海外セグメントは、主要得意先の自動車メーカーの稼働率が低迷している中国セグメントを除き、生産台数回復をうけ増収。
- 南北アメリカセグメントは、業績回復が顕著なメキシコ・ユシロ、円安による為替影響の大きいアメリカ・ユシロ、クオリケムIncで大きく増収。

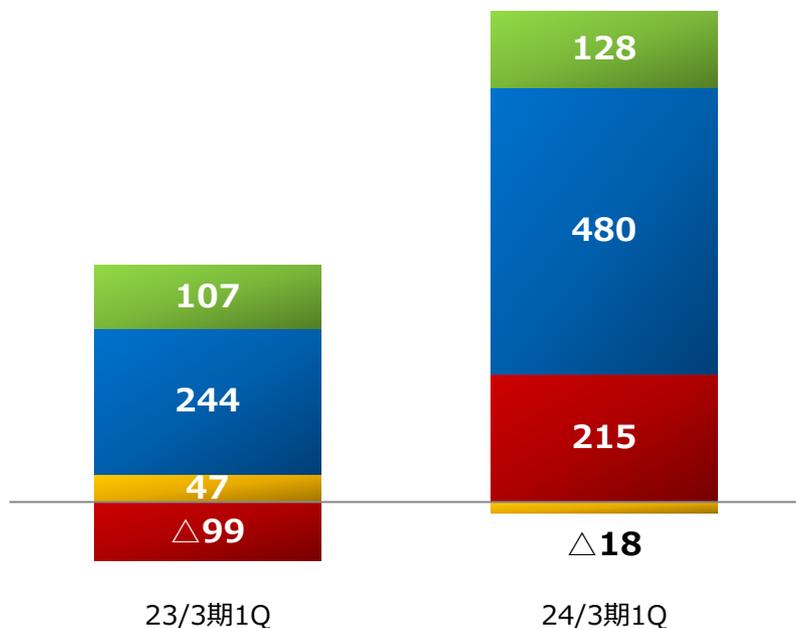


2024年3月期第1四半期 地域別営業利益

- 国内：販売価格改定が奏功し黒字転換。
- 海外：原材料価格は総じて横ばいで推移も、インドネシア、中国を除く各拠点は収益性が改善し増益。

セグメント別営業利益（百万円）

■ 日本 ■ 中国 ■ 南北アメリカ ■ 東南アジア/インド

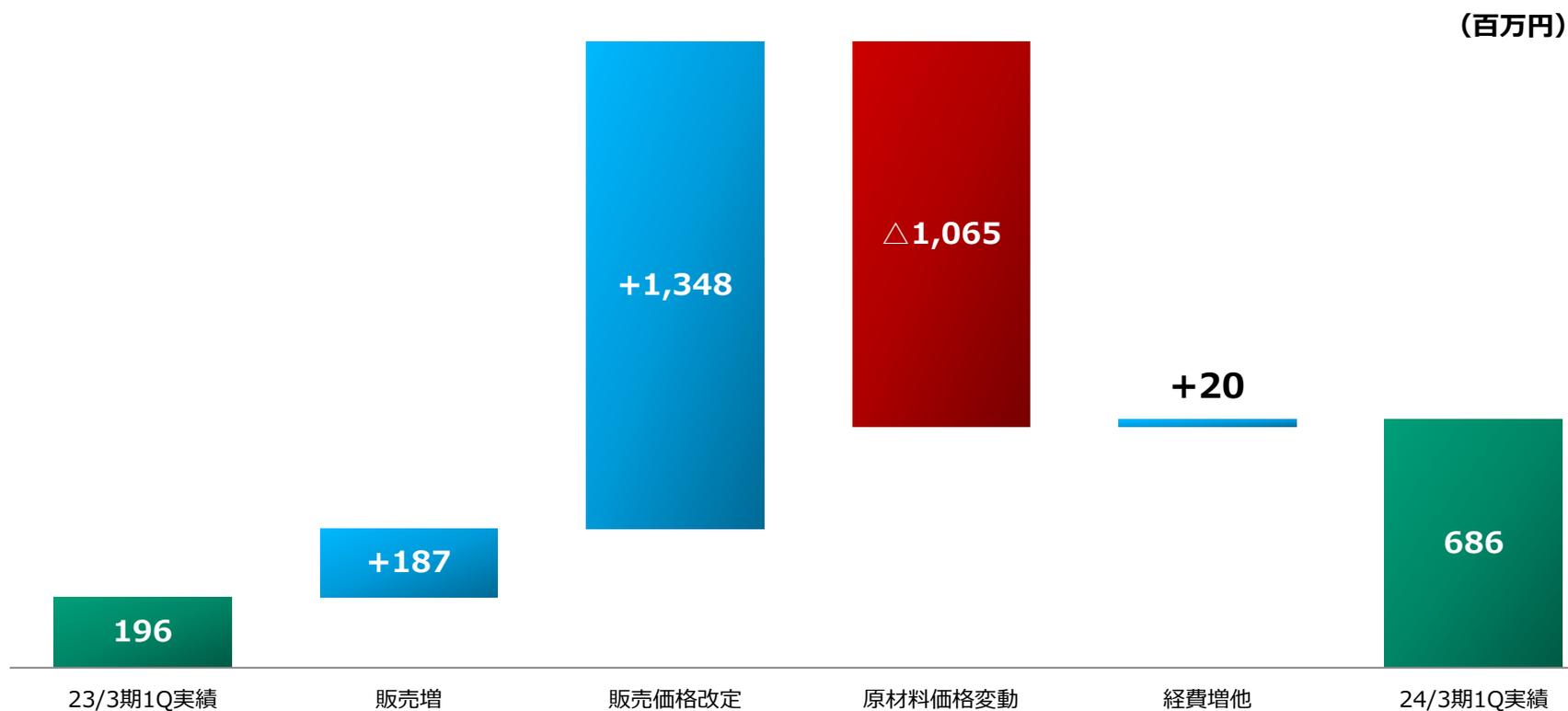


拠点別営業利益（百万円）

拠点	23/3期1Q	24/3期1Q	増減率	
日本	△162	154	—	
アメリカ	ユシロアメリカ	52	146	+177.3%
	クオリケム Inc.	171	269	+57.1%
メキシコ	5	35	+580.6%	
ブラジル	30	58	+93.6%	
中国	60	△2	—	
タイ	49	61	+24.6%	
マレーシア	7	31	+329.1%	
インド	15	15	+3.3%	
インドネシア	66	40	△38.8%	

2024年3月期第1四半期 営業利益増減要因分析

- 原材料価格は引き続き高い水準にあるものの、販売価格の改定が進み増益。



2024年3月期 業績予想

Forecast



©2023 YUSHIRO CHEMICAL INDUSTRY CO., LTD.
All Rights Reserved.

2024年3月期 連結業績予想

- 売上高：主要顧客である自動車メーカー及び自動車部品メーカーでの半導体不足による影響が縮小しており、また北米地区を中心に生産回復に伴う販売増で上方修正。
- 各利益：販売価格改定による販売価格の適正化と、原材料価格は高い水準ながらも軟化傾向での推移を想定し、前回予想値を上方修正。

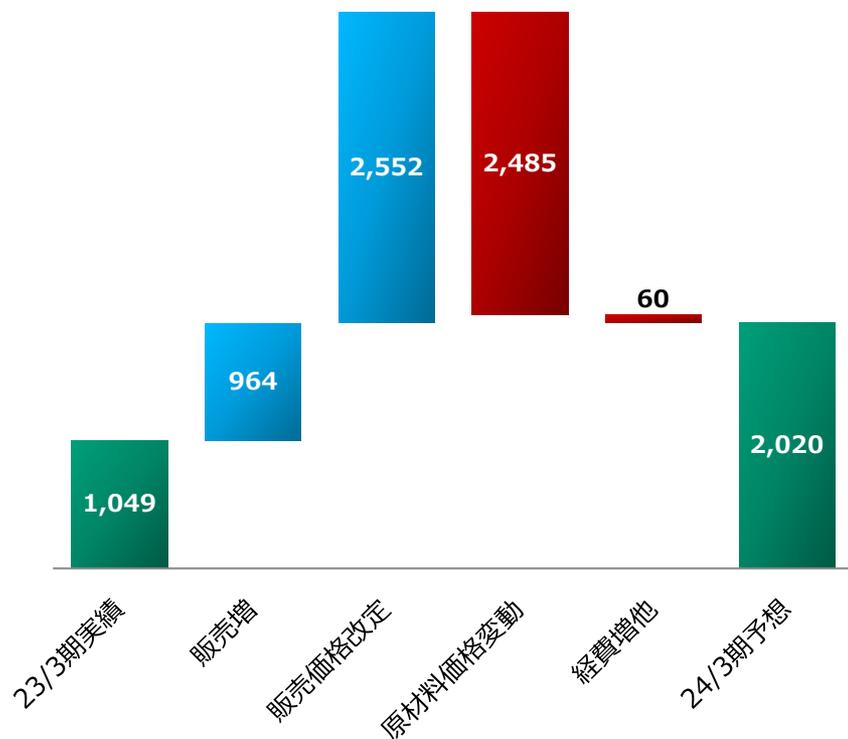
(百万円)

	23/3期 実績	24/3期 前回予想 (5月12日)	24/3期 今回予想 (8月4日)	前期比		前回予想から の増減額
				増減額	増減率	
売上高	46,794	51,500	51,800	+5,005	+10.7%	+300
営業利益	1,049	2,020	2,890	+1,840	+175.3%	+870
経常利益	1,442	2,380	3,680	+2,237	+155.1%	+1,300
親会社株主に帰属する 当期純利益	898	1,650	2,480	+1,581	+175.9	+830

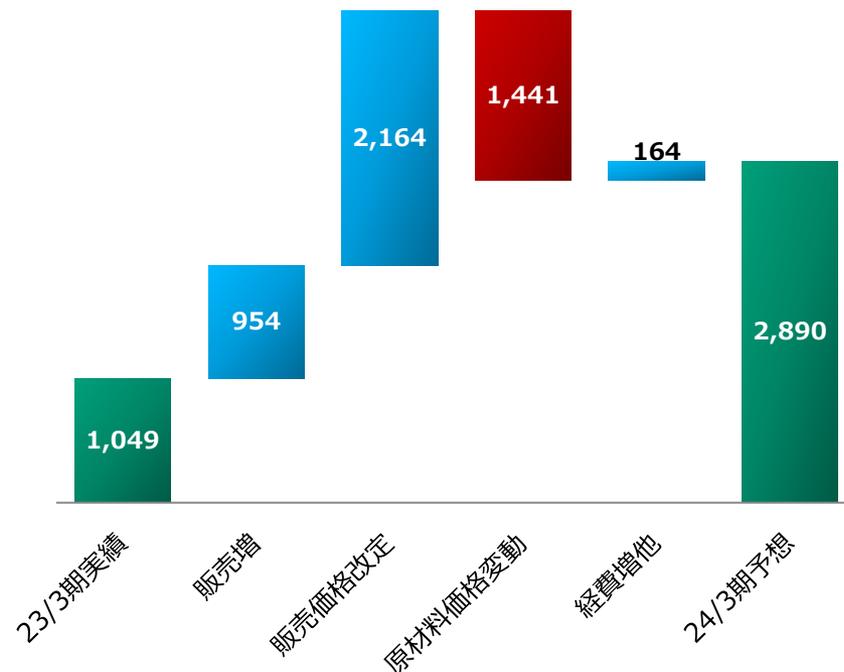
2024年3月期 営業利益（連結）増減要因分析

- 販売価格改定による増益要因は当初予想より縮小を見込むものの、原材料価格変動による影響も想定より縮小を見込み、営業利益予想を上方修正。

前回予想（百万円）



今回予想（百万円）

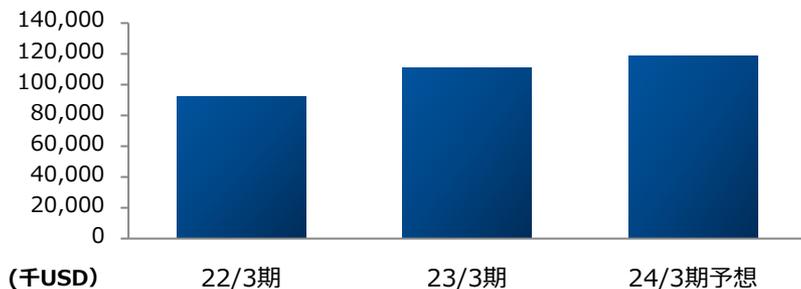


海外連結子会社売上高予想（現地通貨） アメリカ・ブラジル・メキシコ・中国

アメリカ



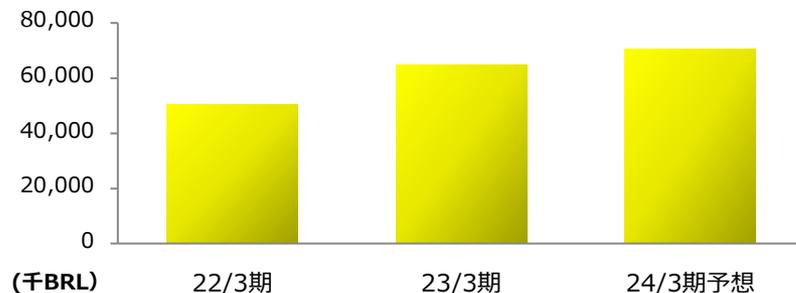
販売が順調に回復しているアメリカ・ユシロは、前期比7.9%の増収予想。同様に好調なクオリケムInc.は、前期比7.0%の増収予想。アメリカ全体では、7.3%の増収予想。



ブラジル



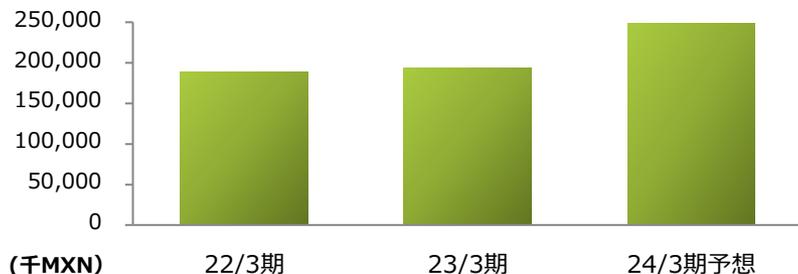
過年度からの販売価格の改定が奏功し、前期比8.6%の増収予想。



メキシコ



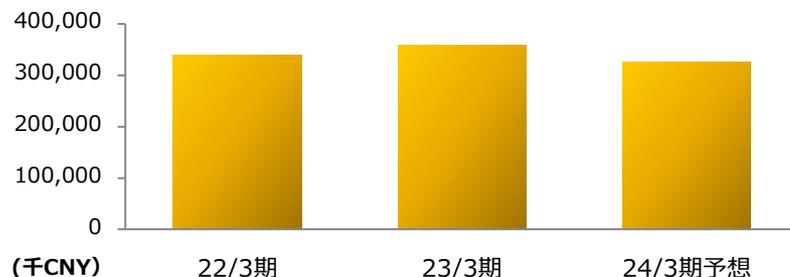
得意先である日系自動車メーカーの稼働率回復により販売増が見込まれ、前期比28.0%の増収予想。



中国



景気回復のペースが想定を下回っており、前期比9.4%の減収予想。

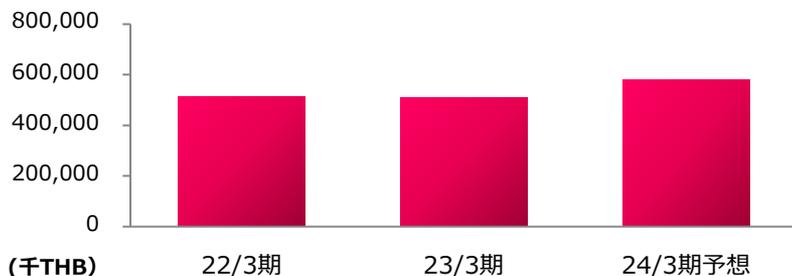


海外連結子会社売上高予想（現地通貨） タイ・インド・マレーシア・インドネシア

タイ



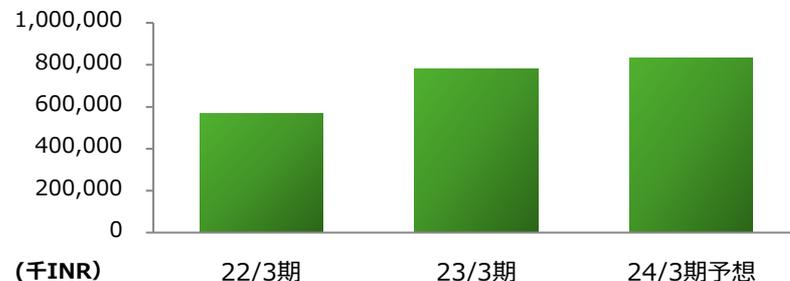
得意先である日系自動車メーカーの生産が回復傾向にある中、価格改定が進むと見込み、前期比13.8%の増収予想。



インド



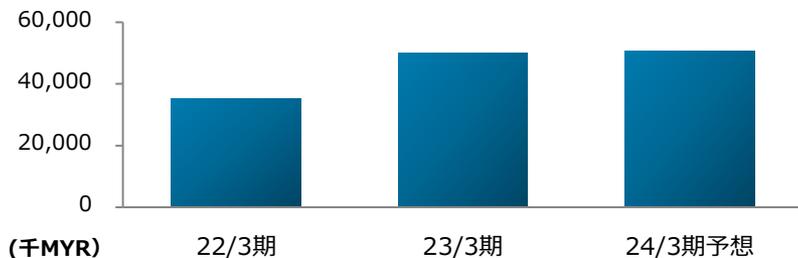
得意先である日系自動車メーカーの好調な生産の中、価格改定が進むと見込み、前期比6.3%の増収予想。



マレーシア



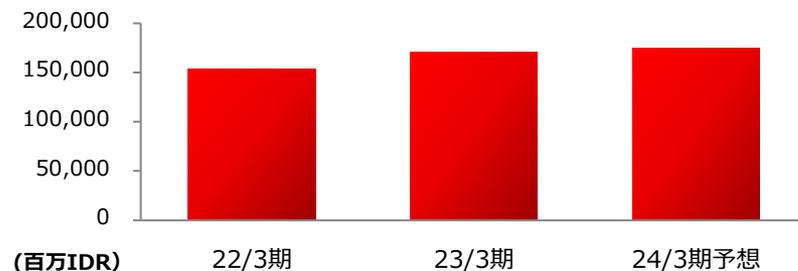
好調に推移した前期の影響があるものの、今期も堅調な推移で、前期比1.3%の増収予想。



インドネシア

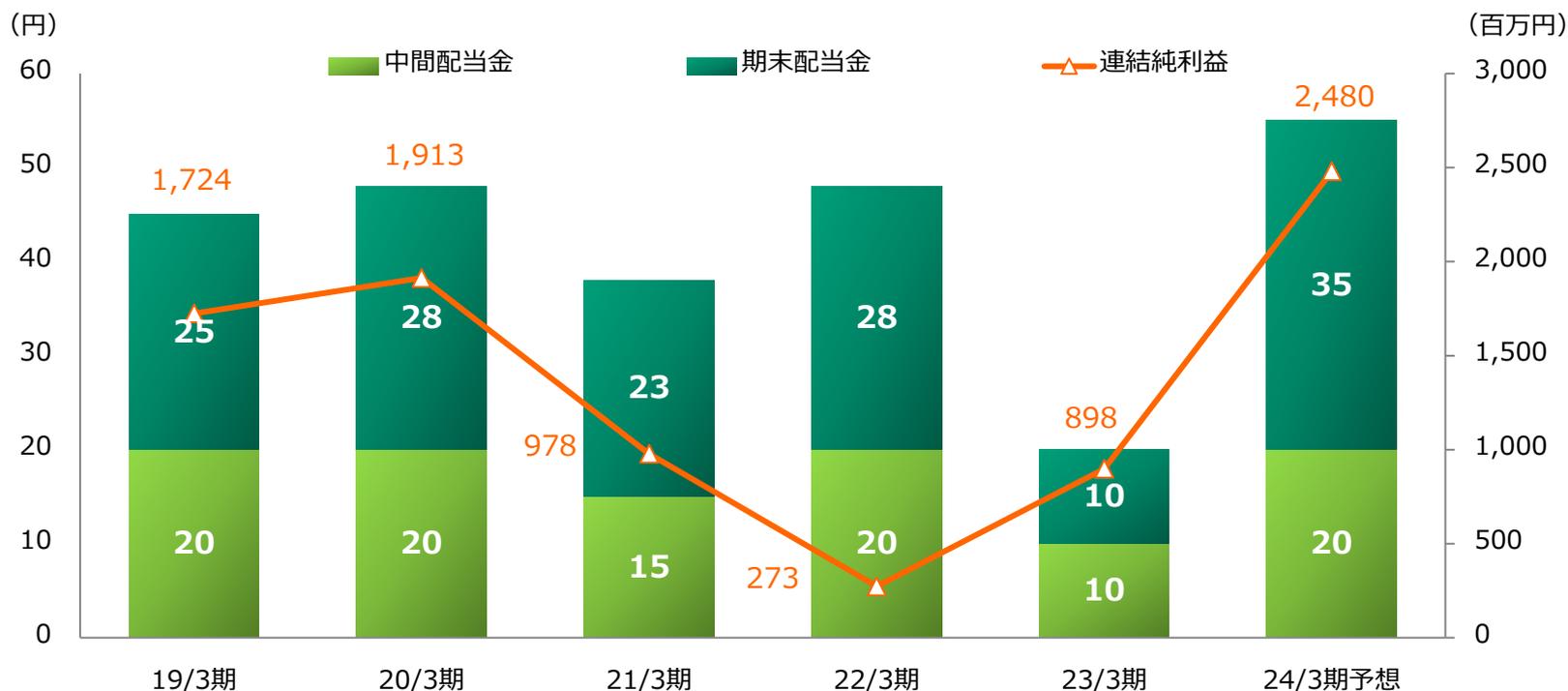


得意先である日系自動車メーカーの堅調な生産推移を見込み、前期比2.7%の増収予想。



株主還元

- 連結配当性向を30%以上とし、投資とのバランスを考慮しながら安定的な配当を目指します。



配当性向 (連結)	35.4%	34.1%	52.8%	239.2%	30.3%	30.2%
純資産配当率 (連結)	2.0%	2.2%	1.7%	2.1%	0.8%	2.1%
1株当たり 配当金	45円	48円	38円	48円	20円	55円



当資料取扱い上の注意

当資料に記されたユシノの現在の計画・見通し・戦略等のうち歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報から得られたユシノの経営者の判断に基づいた、将来の業績に対する見通しであります。従いまして、これら業績の見通しのみにより全面的に依拠されることは控えるようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

実際の業績に影響を与え得るリスクや不確定な要素には、以下のものが含まれます。

- ①ユシノグループの事業環境を取り巻く世界情勢
- ②世界の原油価格動向
- ③米ドルを中心とした為替レートの変動
- ④偶発事象 等

ただし、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。また、リスクや不確定な要素には、将来の出来事から発生する重要かつ予測不可能な影響も含まれます。当資料は、あくまでユシノをより深く理解していただくためのものであり、必ずしも投資をお勧めするためのものではありません。